

協力平

学校組合立牧之原小学校
学校だより No.8
令和2年11月18日



学校教育目標

協力平 夢ある未来を切り拓く

令和2年度 重点目標

勇気と優しさとわたし～日本一楽しい学校～

牧之原小学校 運動会 11月14日(土)

スローガン: 赤組白組心一つに ウイルスの壁をぶち破れ

コロナの壁をぶちやぶるというスローガン。最初「なんだこれ。」って思いました。運動会でみんながいくらがんばっても、コロナを吹き飛ばすことなんてできないじゃない。運動会は赤は白に勝つこと。白は赤に勝つことが一番の目標。運動会でコロナと戦うなんてできるのか。運動会のスローガンとして、これはどうなんだろうと思ってしまいました。でも、わたしは途中で間違いに気づきました。このスローガンのすごさが途中で分かったんです。赤組は白組に勝つ。白組は赤組に勝つ。それだけじゃなくて、みんなで大きな壁をぶち壊して前に進んでいく。どんなに大きな壁があっても、それに負けずに、牧之原小学校の学びを進めていく、そんな決意ができるようなスローガンだと思えたんです。

運動会の実現は、簡単なことではありませんでした。本当は春に行うはずだったのに、ここまで実施が遅れてしまいました。1日開催ができず、半日開催になりました。やりたかった競技も、たくさん削りました。マスクを取ることはできなくなりました。応援席は大きく広がりました。開会式や閉会式が短くなりました。来賓の皆さんを呼べなくなり、保護者の皆さんにも、各家庭2名までという制限も付けなくてはいけませんでした。牧小をずっと支えてくださっている祖父母の会の皆さんにも招待状が出せませんでした。実施した競技も、コロナ対策をしながらになりました。何から何までこれまでと違う運動会でした。でも、その中で、子どもたちは本当によく頑張り、精一杯走り、精一杯声を出し、自分の役割を果たしました。伝統の協力平も5、6年生が見事にやり遂げてくれました。最後の友情ソーランも、気持ちがいっしょに入り込んでいました。そんな姿を見ていると、子どもたちは本当に、コロナの壁をぶち破ったんだと思えます。

学校は、今までの当たり前をすべて見直さないといけなくなりましたが、新しい発想の中で次々に生まれるものは、すべて、子どもたちのためになっていると感じています。コロナによっていろんなことが制限されて、生活しづらさも感じますが、マイナスばかりじゃなくて、いいことだってたくさんあります。

わたしたちは、牧小の学びを止めません。子どもたちにとってプラスになると思うことは、なんとしてでも実現します。この運動会がその象徴です。

(11月17日 校長だよりより)

12月の行事予定



PTA理事会
の皆様朝早く
から準備あり
がございました。保護者の
皆様、運動会
会場の片付け
御協力ありが
ございました。

駐車場内の車の運転の走行に御注意ください

先日、朝、小学生を車で送りに来たある保護者の運転がかなりスピードが出ていて、保育園児を送りに来た保護者の方がたいへん危険の思いをされたという連絡がありました。園児の送りの時間帯と小学校の登校が重なる時間帯があります。朝、通勤前等でお急ぎとのこととは存じますが、牧之原小学校、中学校、保育園の園地、校地内、駐車場で運転は、**最徐行(その場で止まれる速度)**でお願いします。

学校携帯電話：090-6617-5663
休日の緊急連絡はこちらをお願いします

日	曜	行事予定	給食
1	火	授業参観・学級懇談会 家庭教育学級講話	○
2	水	集団下校	○
3	木	5年社会科見学	○
4	金		○
5	土	地域防災の日	
6	日		
7	月	3年社会科見学	○
8	火	3年社会科見学 6年中学体験・説明会	○
9	水	集団下校 PTA理事会	○
10	木	学校評価児童アンケート	○
11	金	1年2年生活科見学	○
12	土		
13	日		
14	月	交通指導	○
15	火	保護者読み聞かせ	○
16	水	6年修学旅行 ひまわり号・集団下校	○
17	木	6年修学旅行	○
18	金	6年修学旅行	○
19	土		
20	日		
21	月		○
22	火	ワックス塗り	○
23	水	給食センター閉鎖	弁
24	木	給食センター閉鎖 5年社会科見学	弁
25	金	給食センター閉鎖 冬休みを迎える会	弁
26	土		
27	日		
28	月		
29	火	閉庁	
30	水	閉庁	
31	木	閉庁	